



第70号

平成27年8月6日発行

発行

広島県立障害者

リハビリテーションセンター

若草園

若草療育園

東広島市西条町田口295-3

TEL (082) 425-1455

印刷所

ワークホーム 聖恵

竹原市忠海町三丁目16番1号

TEL (0846) 26-1002



「共に育ってきた日々」

広島県立障害者リハビリテーションセンター

福祉部次長兼育成課長 為平 ゆうこ

最近、若草園を退園した利用者の方が訪ねて来てくださる事が多くなった。結婚をした方、他施設で生活している方、首や肩の痛みを抱え受診に来られた方、二十年・三十年振りに想い出して訪ねて来てくださった方など、本当に懐かし

く、記憶はあつという間にその当時にタイムスリップしてしまう。先ずはお互いに「何歳になった？」から会話が始まり、「何歳になった？」から会話が始まり、若草園を退園してからの生活の様子、ご両親のこと、ご兄弟のこと、話はずきずき。会話しながら、不思議なぐらい鮮明に、その頃の居室の様子や一緒に生活していた仲間のこと、日課などが思い出される。その当時は辛かった事も笑顔で話ができる。驚かされることは、生活のあれこれ、職員の間を、皆さ

んな本当によく覚えておられることである。今のように携帯電話がある時代でもなく、面会も自由ではなかった。ご家族と離れ寂しさを我慢しながら、思春期を迎える一番多感な時期を若草園という施設で過ごしたわけである。その当時の思いを、今になって聞かせてもらう。知らなかつた、気付かなかつたことの数々。悪い話ばかりではない。職員も皆、若かつたが一生懸命だった。いつも園児さんと一緒に過ごしていたような気がする。よく話をし、関わり、一緒に生活を楽しむための工夫をした。地元に戻る話が出ると、家庭訪問や学校訪問をして準備を整えた。進路指導の為、県内の施設を毎年のように見学に行き情報収集した。「児童指導員は園児本人のことだけ

を考えるのではなく、園児を取り巻く周囲の環境（家族や地域の条件）にも配慮して物事を考えるように」と教えられた。訪問者を前に私自身も、忘れていた様々な出来事を思い返らす。仕事を楽しかつた。不便ではあつたが良き時代を若草園で過ごし、児童指導員として育てていただいた。皆さんに感謝したい。

今、私は若草療育園の利用者さんと生活している。重度の障害があるためコミュニケーションがとり難いと言われる方々ではあるが、彼らはコミュニケーションをとるのが下手な訳ではない。身体全体を使って私たちに要求を伝えようと頑張っている。一生懸命付き合っていると、ああではないか、こうではないか、想像できるものが幾つか応えとしてみえてくる。お互いの思いが伝わった時の満足感はたとえようのないもので、私の場合、直ぐに誰かに伝えたくなる。それでもわからない時は、ご家族に助けを求めると。実際のところ、本人の思いを十分くみ取れているかは本人が伝えてくれない限り誰にも分らないのであるが、私たちはお互いに、解り合おうとするプロセスを楽しんでいるのかも知れない。

い。療育園に異動して十年目を迎えるが、いまだに新しい発見をしてワクワクした気持ちになる。「技術は後からついてくる」先ずは相手を理解しようとする事が大切であると教えられた。療育園は利用者さんにとって大切な生活の場。ここで歳を重ねていく、出来ないことも増えてくる。利用者さんにとって健康で楽しい生活を提供するにはどうすればよいのか、ご家族と共に知恵を出し合つていかなければならない。先人たちが築き上げてきたものを後輩に伝えていかなければならない。守るべきもの、変えていかなければならないもの、課題は多いが、辛いことがあつても、利用者さんが気持ちを和らげてくれる。私も負けずに笑顔で応えたい。若草園時代も今も、皆さんから考える力や行動するパワーをいただけて来たのだから……ありがとう。

「宮島」園外保育

若草園

5月15日、園外保育で宮島へ。雨も心配されましたが、子どもたちのパワーでお出掛け日和となり、みやじマリンや宮島散策、川遊びなど盛り沢山で楽しむことができました。

行きの車内から子どもたちの表情はワクワクとして、期待に溢れているようでした。初めてのフェリー、初めての水族館、初めて見る海の生き物や鹿、水族館ではペンギンやヒトデ、貝やナマコなど様々な生き物に触れることができました。興味津々に生き物に手を伸ばしたり、鹿にびっくりして涙を流したりと、たくさんの可愛らしい表情を私たちに見せてくれました。帰りの車内で、自分で選んで購入した玩具を大事そうに握りしめることにしている子や、すぐにスヤスヤと眠り始める子どもも！それぞれが満足そうな表情をしていました。刺激溢れる充実した時間を過ごし、楽しい思い出ができました。



吉本より子先生による 描画活動

若草療育園

若草療育園では12年前から講師に来て頂き、二ヶ月に一回のペースで描画活動を行っています。最近では一回の活動に7人〜10人の方が参加され、利用者の方々一人ひとりの手や体の動きを生かした、ダイナミックな作品や個性豊かな作品を作り上げています。

今回は「きれいな緑の森と梅雨の雨」をテーマに作品作りを行いました。声を出しながら画用紙いっぱいに筆を動かす方、葉っぱの裏に絵の具を付け画用紙に上手に押しつけていく方、職員と共に手を動かし一生懸命描かれる方など、それぞれが自分にあつたやり方で作品作りを行っていくことができました。完成した作品はどれも個性豊かな物で、講師の吉本先生からの講評をいただく際には、どこか誇らしげな表情さえみることができました。今後描画活動の時間を通じて、五感を感じ、作品を作る楽しさをもっと知ってほしいと思います。



本物の音楽に触れました！

若草園・若草療育園

6月21日、今年も恒例の広島大学吹奏楽団による「ふれあいコンサート」に若草園・若草療育園児30名あまりで出かけました。会場となったスポーツ交流センターに到着した瞬間、泣きだしてしまふ者が続出しました。このとき開始前の練習が行われていて、様々な楽器の音が入り混じった大音量にびっくりしてしまつたのです。いざコンサートが始まると、壮大な音楽にあつという間に引き込まれていくようでした。コンサートの前半、「若草園歌」を演奏してもらったとき、園児が代表してタクトを振る大役に恵まれました。「緊張した〜」といいながらもその表情は誇らしげでもありませんでした。楽器を体験する時間もありました。オーボエ・サクソフォーン・ユーフォニアム…：普段触れることのない楽器の音色にみな興味津々でした。後半はみんな知っている曲のメドレーを口ずさみながら、会場全体が盛り上がりました。涙で始まつた演奏会も、帰りは笑顔でした。子どもたちにとって、欠かせない行事となつた「ふれあいコンサート」。来年もまた、音楽を通してふれあいたいと思つたことでしょう。



新1年生の紹介 (小・中・高等部)

若草園



小学部1年生
大西 慶 太さん

小学校1年生!! 勉強をがんばります。大好きな授業は図工です。みんなを癒しの笑顔で和ませています。声をかけてください。



小学部1年生
アサダ ユリさん

「1年生になったら友達をたくさん作りたいです。」そんな夢を抱いて毎日張り切って登校しています。ひらがなを覚えて大好きなママに手紙を書きたいです。



高等部1年生
埴田 官 太さん

「えっ、官ちゃんもう高校生?」と皆に言われます。幼児の時から若草園でかわいがってもらった僕も、今は声変わりして心も体も成長中です。笑顔で三年間過ごしたいな。



高等部1年生
高橋 隼 人さん

高校1年生ということで、大人への道も近づいてきました。なので、将来の夢でもある「歌手」に向かって頑張っていこうと思います。応援よろしくお願いします。



高等部1年生
大田 叶 多さん

まだまだ慣れない高校生活ですが、楽しめるように勉強など頑張ります。今年もテニスボール優勝に向けて、練習頑張ります。



高等部1年生
澤田 志 穂さん

よく笑い、よく食べ、よく遊ぶ。これが今年のモットーよ。もちろん勉強も頑張ります。花の女子高校生活をエンジョイしています。皆さん応援してね。



高等部1年生
津山 豪 大さん

野球が大好きです。今年初めてのテニスボールに参加します。体力をしっかりとつけて、優勝に向けて頑張ります。応援よろしくお願ひします。



高等部1年生
宮地 未 来さん

初めての園生活にまだまだ慣れないですが、皆が優しく声をかけてくれた楽しく過ごしています。勉強はもちろん、身体をしっかりと動かし体調管理にも気を付けたいです。笑顔で頑張るので気軽に声をかけてください。

若草園育園



中学部1年生
松井 彩 夏さん

中学生進級おめでとう! 家族、先生、職員さん、たくさんの人に見守られて、大きくなったね。これからも、色んな体験をして、楽しい中学校生活を送っていこうね。

ボランティア紹介 (4月~6月 敬称略)
若草園・若草園育園の行事参加・入園児者との関わり・学習指導・環境整備など、多くのボランティアの方々に支えていただいております。外部の方々のおかげで、園児者たちにとっての心地の良い刺激や潤いとなっております。心より感謝申し上げます。これからもよろしくお願ひいたします。

- | | | |
|--------|--------|---------------|
| 井手本 勲子 | 土肥 孝子 | 吉本 より子 (創作活動) |
| 幾田 辰文 | 菊池 重子 | 野田 美保子 |
| 貫名 照英 | 橋中 朱美 | 【学習支援】 |
| 河野 恵海 | 坂井 博美 | 中野 寿美恵 |
| 新川 智司 | 川野 浩子 | 川野 浩子 |
| 佐々木 麻里 | 平松 鶴久見 | 【個別支援】 |
| 寺本 世奈 | 林 七海 | 菊池 志乃 |
| 志村 美咲 | 中居 智美 | 【余暇支援】 |
| 大伴 正嗣 | | 土肥 孝子 |
| 田口 初江 | | 長尾 美咲 |
| | | 吉本 好芳 |
| | | 【制作】 |
| | | 大丸 啓子 |
| | | 【運営】 |
| | | 輪の会のみなさん |
| | | 【読み聞かせ】 |
| | | 堀川 美幸 |
| | | 堀川 海斗 |
| | | 【環境整備】 |
| | | 平松 鶴久見 |
| | | 同野 恵美 |
| | | 佐々木 麻里 |
| | | 佐藤 魁人 |



6月19日 ブラゴン来園 (保育)



5月24日 バーベキュー (若草療育園)



6月6日 レクスポーツ (若草園)



6月30日 はしご車が来た! (若草園)

行事だより

- 11月2日 輪の会
- 3日 Tボール大会 (若草園)
- 6日 誕生会
- 22~23日 高1宿泊学習
- 14~16日 中2修学旅行
- 9日 誕生会
- 8~9日 小5宿泊学習
- 7~9日 高2修学旅行
- 5日 輪の会
- 4日 面会日
- 10月1~2日 小6修学旅行
- 27日 月見会
- 11日 誕生会
- 7日 輪の会
- 6日 面会日
- 9月1日 始業式
- 6日 面会日
- 7日 そうめん流し

行事予定 9月~12月

- 12月28日~1月5日 ふれあいday
- 24日 クリスマス会 (療育園)
- 22日 終業式
- 20日 クリスマス会 (若草園)
- 11日 誕生会
- 7日 輪の会
- 12月6日 もちつき、面会日
- 13~14日 文化祭
- 14日 面会日

編集後記

蒸し暑い梅雨も終わり、暑い夏がやってきましたね。当施設では、みなさんが楽しみにしている夏の風物詩の一つの夏祭りが7月にありました。

当日は、色とりどりの浴衣や甚平に身を包み、夏祭りを満喫しました。

残りの夏も暑さに負けない様に体調に気を付けて、色んな思い出をたくさん作り楽しんでいけたらと思います。